

陶板展示作業

2011. 08. 21



8月21日（土）は、いよいよみんなで作成した陶板を展示しました。陶芸家の高井進先生が、色を付け焼き上げてくださった陶板をもってきてくださいました。送り出した我が子に戻ってきたような懐かしい感じと大切にしたいという思いで、焼き上がった作品を見ました。焼き上がったものは、想像以上に生き生きとして、みんなの顔が一気にほころびました。

そっと一つ一つの作品を裏返して、展示用の接着剤を裏側にコテを使って塗っていき、それをランチルームと児童玄関の壁に貼り付けていきました。機関車と新幹線が大空を走りました。その周りを小鳥が飛び交い、星たちが瞬いています。また、下の方には、名立の豊かな海を表している魚が元気に泳いでいます。過去・現在・未来に続く『名立銀河鉄道』ができあがりしました。夏休みが明け、元気に登校してきた子どもたちは、自分の作品を見つけ、明るくなった校舎に喜んでいました。

